



# きらりん



【子どものスローガン】「つよく やさしく かしこい子」

校長 小野 浩司

## 《子どもたちは学校のペースを取り戻してきました。》

### 【学校生活に慣れてきた子どもたちの姿です。】

6月1日の学校再開から3週間が過ぎました。1年生から6年生までの全員がそろってのスタートは、厳しい暑さからのものになりその後梅雨入りと、かなり厳しい条件での生活になりましたが、子どもたちは全員元気に生活しているように感じています。

しかし、現実的には細かな生活のルールやそれまでのお家での過ごし方など、一人一人にはまだまだつらい状況があると思います。それ以上に、友達と一緒に学校で過ごせることに喜びを感じている児童がたくさんいることがせめてもの救いと感じています。

これからも、うがいや手洗い、教室の喚気、そして熱中症対策と様々な制約を受けながらも、しっかりと学校生活を送ることができるよう、担任をはじめ全教職員で見守っていきたいと思います。PTAをはじめ地域の方々のご協力やご支援をさらにお願いたします。

ここで、各学級の子どもの姿をお伝えしたいと思います。

《1年1組の給食》



《1年2組の給食》



《2年1組の給食》



《2年2組の給食》



《3年1組の授業》



《3年2組の授業》



《4年1組の授業》



《4年2組の授業》



《5年1組の授業》



《5年2組の授業》



《6年1組の授業》



《6年2組の授業》



〈おおぞら学級や保健室でのコロナ対策の様子〉



## 【交通安全についてはしっかりと】

コロナ対策の中、6月11日（木）には1年生と4年生を対象に交通安全教室を実施しました。例年は全学年で実施していましたが、今年度は新入学の1年生と上学年の仲間入りをした4年生で実施することになりました。

〈体育館で行われた交通安全教室〉

宇都宮市の生活安心課の方々が交通安全についてビデオや模型などを使いながら、丁寧にご指導くださいました。全員が熱心に話を聞き、交通安全についての意識を高めてくれたと思います。

今年1年間、みんなが安全に生活できるようにして欲しいと思います。



## 【「県民の日」朝会はテレビ放送で行いました。】

今年の「県民の日」朝会は3密を考慮してテレビ放送で実施しました。

最初に、学校再開からの児童の頑張りについてお話をしました。1年生から6年生まで、暑さの中一人一人がしっかりと学校生活を送ることができて、本当に素晴らしいということを伝えることができました。

その後、今年度はコロナ対策やポンプの故障などでプールが実施できないことについて話をしました。子供たちが楽しみにしていたプールなので、とても残念なのですが休日や夏休みにドリームプールなどで泳いでもらえればと思います。夏の授業においては、暑さも考慮しながら体育の内容を進めていきたいと考えています。

最後に、「県民の日」にちなんで、今栃木県で注目されていることとして「黄ブナ」についてのお話をしました。コロナに打ち勝つ妖怪として全国的に「アマビエ」が有名ですが、宇都宮では「黄ブナ伝説」という言い伝えがあり、昔「天然痘」という病気を治したとして田川で捕った黄色い鮒をこのコロナ禍で敬うというお話です。ご家庭でも、黄ブナの玩具を見つけてみてください。



【児童の氏名や写真など個人情報が掲載されていますので、お取扱いには十分お気をつけてください】